

運動の重点

- ① 子どもと高齢者を始めとする歩行者の安全の確保
- ② 高齢運転者等の交通事故防止
- ③ 飲酒運転・妨害運転等の危険運転の根絶
- ④ 横断歩道利用者ファースト運動の推進



湖国から
広げてつなごう
無事故の輪

滋賀の道
互いを気遣う
ゆずり愛

ぎむ化だよ
自転車ほけん
おやくそく

令和3年度滋賀県交通安全スローガン

夏 令和3年7月1日(木)～7月10日(土)
の交通安全県民運動



滋賀県・滋賀県交通対策協議会

滋賀県道路保全課交通安全対策室 TEL 077(528)3682

「交通事故のない安全・安心な滋賀」

子どもと高齢者を始めとする 歩行者の安全の確保

令和2年中の県内における歩行者の交通事故死者数は11人で、その内、

子ども(中学生以下) 2人

高齢者(65歳以上) 6人

となっています。

子どもや高齢者、障害者に対して思いやりとゆずり合いの気持ちを持って運転しましょう。



★運転者の皆さんは★

車を運転中に子どもや高齢者、障害者を見かけたら、徐行または一時停止するなどして、その行動に十分注意して運転しましょう。また、夕暮れ時は、早めのライト点灯を心がけ速度を落として運転しましょう。

★歩行者の皆さんは★

道路を横断するときは、近くの横断歩道を利用して信号の遵守や左右の安全確認など、交通ルールを守りましょう。また、夜間は、明るい色の服装や反射材用品を身に付けましょう。

高齢運転者等の交通事故防止

令和2年中の県内における高齢者が関係する事故の発生状況は、

発生件数 914件(31.6%)

死者数 22人(44.9%)

でした。

高齢運転者の方は、この機会に自分の運転を見直してみましょう。



★高齢運転者の皆さんは★

加齢に伴う身体機能の低下等を理解して、余裕を持った運転を心がけましょう。また、運転に不安がある方は、家族や身近な方に相談するなどして運転免許証の自主返納を考えてみましょう。

★運転者の皆さんは★

高齢者マークを表示した車には、無理な割り込みなどはせず、思いやりとゆずり合いの気持ちを持って運転しましょう。また、車に乗れば必ずシートベルト、チャイルドシートを着用しましょう。

飲酒運転・妨害運転等の 危険運転の根絶

飲酒運転や妨害運転、ながら運転(運転中の携帯電話の使用)は重大な交通事故につながる悪質、危険な運転です。絶対にやめましょう。

飲酒運転による事故の発生状況(令和2年中)

発生件数18件、死者数4人、傷者数26人

県民総ぐるみで

危険運転を根絶しましょう!!



★運転者の皆さんは★

飲酒運転、妨害運転等の危険運転は犯罪です。少しでもお酒を飲んだら運転はやめましょう。また、十分な車間距離を保つとともに無理な進路変更、追越し、幅寄せなどは絶対にやめましょう。

★家族、地域の方は★

飲酒運転や妨害運転等の危険性について話し合い、「しない、させない、ゆるさない」環境をつくりましょう。

横断歩道利用者ファースト運動の推進 ～横断歩道は歩行者優先!!～

信号機のない横断歩道での歩行者横断時における車の一時停止状況について、令和2年にJAFが調査した結果、全国平均21.3%に対して滋賀県は、18.7%の結果でした。

横断歩道を通る際は、速度を落として、歩行者の有無を確認しましょう。



★運転者の皆さんは★

信号機のない横断歩道の手前には、「横断歩道あり」の道路標識や路面標示(ダイヤモンド)が設置されています。歩行者や自転車が横断しようとしているときは、横断歩道の手前で一時停止しましょう。

★歩行者の皆さんは★

道路を横断するときは、左右の安全確認をして、車が停止してから横断しましょう。道をゆずってくれた運転者には、可能な限り感謝の意思表示をして、お互いに気持ちよく道路を利用しましょう。

道路を利用する全ての方が「思いやり」と「ゆずり合い」の気持ちを持って行動しましょう